



真嘉比っ子

1学期終業式

10月

学校だより
令和7年10月10日 第6号
那覇市立真嘉比小学校
校長 仲地千佳

令和7年度の終業式にあたり、真嘉比小の1年生、3年生、5年生が挨拶をしました。1年生は全員での今学期「できたこと」を発表しました。元気いっぱい途中で自然と拍手が起こるなど、1年生のめざましい成長ぶりにおどろきです。3年生は、行事や合唱団での取組等1学期をふり振り返り、2学期につなげたい意気込みを発表してくれました。5年生は、自然教室で学んだことを生かしていきたいと高学年らしい挨拶でした。3年、5年生とも、壇上に上がる作法も心得ていて先生方から感嘆の声が！学年のカラーがよくでていて、間近でその成長ぶりをみることができると、ほんとうにありがたいです。保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございます。

さて、校長あいさつでは大きく三つお話ししました。

一つ目は平和と人権についてです。平和は願っていても実現できるとは限りません。今だからこそできることを大事にしてください。直接だろうがSNSだろうが相手が嫌がることはしないことが前提です。自分の主張ばかりではなく、相手をどう思うか想像をすることが大切だと考えます。

二つ目は、自然災害の猛威です。今年は熱中症で7名の方が県内で亡くなったと聞きました。痛ましいことです。運動会練習が始まっていますが、体育着、特に赤白帽を忘れる子が少なくありません。赤と白でも10度も違うということで、今年の運動会は基本「白」で行います。危険性を考え、体育着や帽子忘れは日陰で見学もやめえない状況です。ご理解ください。

最後は「できない」から「できる」へ。最初からあきらめていたら何も始まりません。先日受賞したノーベル賞の大阪大学坂口教授(医学) 京都大学北川教授(化学)はいずれも、論文を発表しても最初は認められなかったそうです。しかし、研究を重ねた結果、世界的な誰でもが知る最高の名誉を得ました。

北川教授は若い皆さんにパスツールの名言「幸運は、準備された心にのみ宿る」を述べました。幸運は、偶然の産物ではなく、入念な準備と心構えのある人に訪れるという意味で、願望だけでは、幸運は訪れない、目標設定が大切だということです。

今日は一学期をまとめた「よいこのあゆみ」が手渡されます。これまでの学びを知ると同時に、新たな目標設定をする日です。良いところは伸ばし、苦手なところはその解消のために何をどうするか、担任・担当の先生から説明があります。しっかり、素直に聞いて2学期の始業に備えてください。

どのような時代にあっても自分で考え、仲間を信じ、人にやさしく、自分の好きなことに一生懸命打ち込み、思いやりのある行動がとれたなら、将来・未来は「明るい」に違いありません。2学期の皆さんのますますの活躍を期待するとともに、支援してまいります。

職員代表 校長 仲地千佳

1学期終業式の様子



❀ 1年生舞台発表は仮装で ❀ 聞く態度すばらしい！

運動会練習始まっています！



炎天下の練習です。水筒、服装の支度はもちろん、「朝食を必ず食べる」「睡眠をしっかりとる」など、日頃の生活習慣にも、今一度声掛けをお願いします。

10月の主な行事予定

11日(土) 秋季休業 (～19日(日))
20日(月) 2学期始業の日
始業式 (式にふさわしい服装)
26日(日) 第66回 運動会
※雨天の場合は授業
※公文で確認ください。

10月は各学年下校時刻の変更が多くあります。出された公文等を確認の上、学童等へのお知らせは 各ご家庭でお願いします。



9月、10月は本校の教諭や外部講師による研究授業が多く設定されました。学びの深化が見えつつある真嘉比っ子です。